

1 調査名称：青森県将来交通需要推計調査

2 調査主体：青森県

3 調査圏域：青森県全域

4 調査期間：令和元年度

5 調査概要：

本県の都市計画道路見直しガイドラインでは、概ね10年ごとに都市計画道路を見直すこととしている。R2年は前回の見直しから10年目にあたる。

本調査は都市計画道路見直しのための定量的データを得るため、想定する都市計画道路網に対し推計される交通量を配分し、将来必要な都市計画道路網を明らかにするものである。

I 調査概要

1 調査名称：青森県将来交通需要推計調査

2 報告書目次

第1章 業務概要

- 1. 1 業務名称
- 1. 2 業務目的
- 1. 3 業務場所
- 1. 4 業務内容
- 1. 5 発注者
- 1. 6 受注者
- 1. 7 履行期間
- 1. 8 履行地域
- 1. 9 業務フロー

第2章 交通量推計手法

- 2. 1 交通量推計手法

第3章 現況交通量推計

- 3. 1 現況ネットワークデータ作成
- 3. 2 現況OD表作成
- 3. 3 現況交通量配分

第4章 将来交通量推計

- 4. 1 将来ネットワークデータ作成
- 4. 2 将来OD表作成
- 4. 3 将来交通量配分

第5章 交通解析

- 5. 1 解析の考え方
- 5. 2 解析結果

資料編

ゾーン図

市町村別 交通量推計結果

3 調査体制

体制はとっていない

4 委員会名簿等：

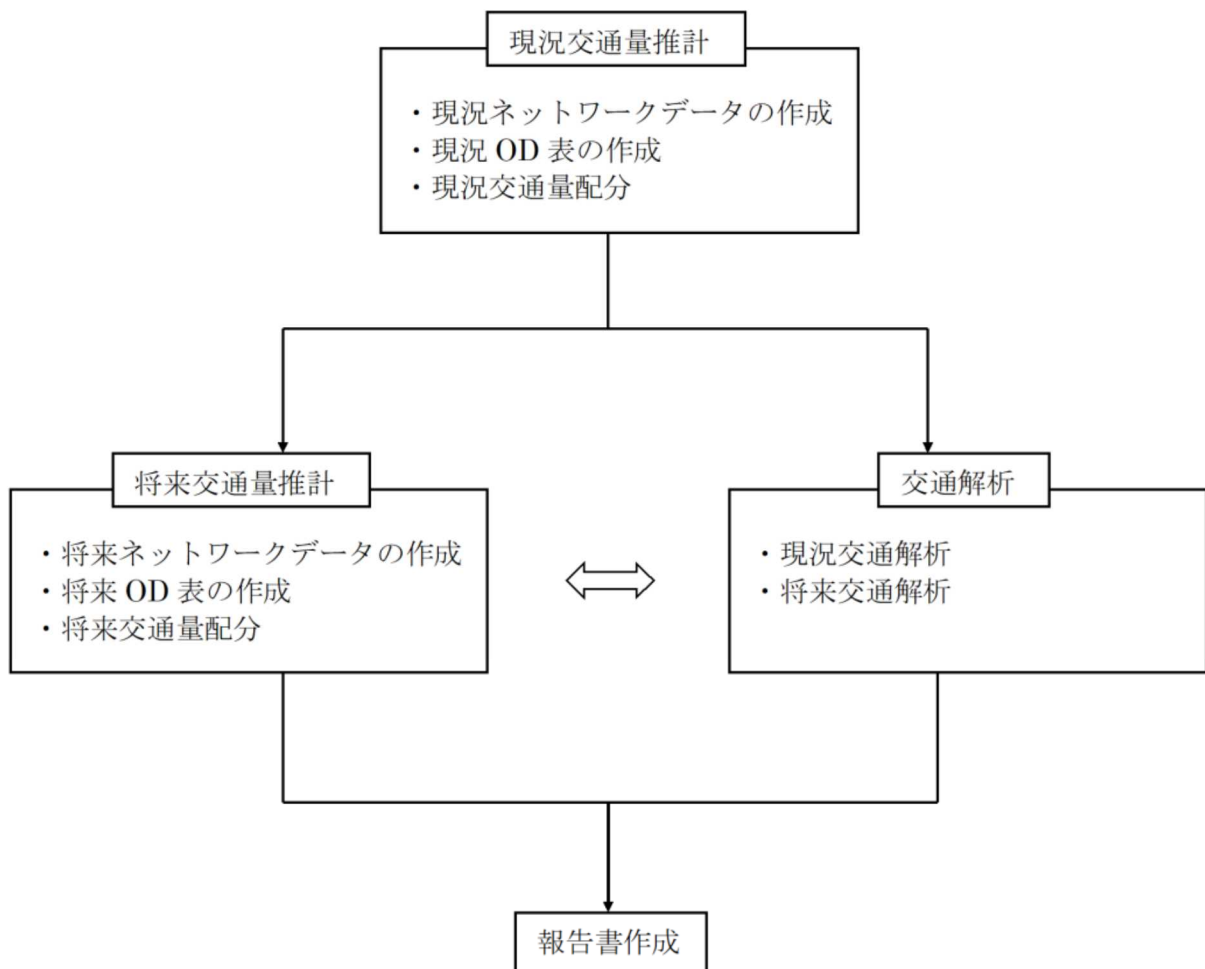
委員会を設置していない

II 調査成果

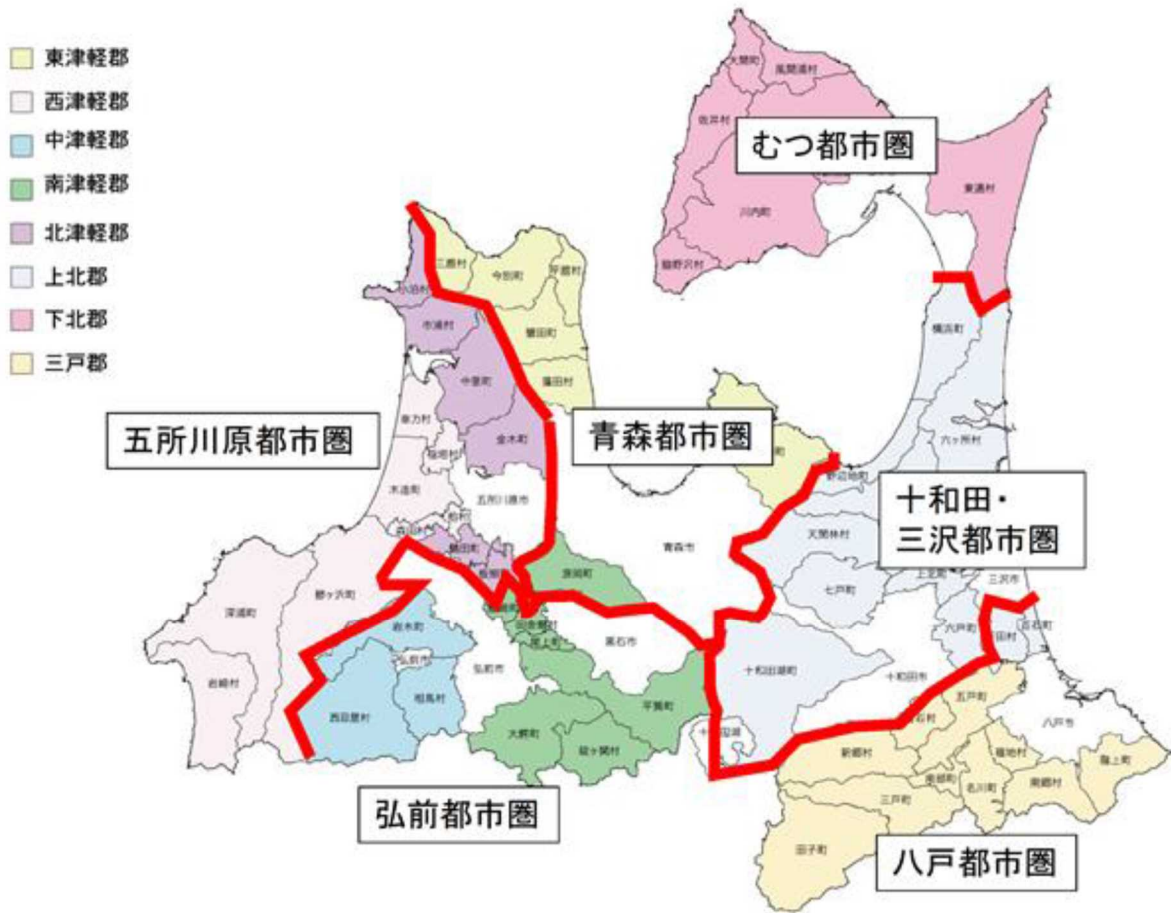
1 調査目的

本県が予定する平成31年度から都市計画道路の見直しのため、想定する都市計画道路網に対し推計される将来交通量を配分し、将来必要な都市計画道路網を明らかにすることで、都市計画道路直しのための定量的データを得るものである。

2 調査フロー



3 調査圏域図



4 調査成果
別紙のとおり